



長後まちだより

まちの輪・ひとの和・みどりの環

長後まちだより10号
発行日/2017年1月25日
発行/長後地区郷土づくり推進会議
責任者/市川 勤
事務局/長後市民センター
電話/0466-44-1622
FAX/0466-46-7034

長後地区全体集会を開催!!

「語ろう、長後の未来を!」をテーマに、2016年11月26日に、長後市民センターで「平成28年度長後地区全体集会」を開催いたしました。参加者は、地域の住民を中心に総勢62名にもものぼり、活発な意見交換が行われました。

第1部は『藤沢市からの進捗状況報告』として、都市計画道路である「高倉下長後線」、「石川下土棚線」の進捗状況に加え、長後市民センター前のバス通りである「市道長後725号線歩道整備」の進捗状況、「長後市民センター北側駐車場及び広場等工事」の進捗状況について、市の担当課より説明がありました。

第2部は『長後地域活性化事業』について、「安全・安心、福祉」と「地域活性化」の2部会の部会長より2016年度の活動報告の後、郷土づくり推進会議が実施したアンケートを踏まえた2017年度以降の取り組みについて議長から説明をいたしました。

参加者の皆様からのご質問やご意見と、それについての回答の一部をご紹介します。

第1部 質疑応答 *****

- Q. 高倉下長後線に関して、伊勢山自治会と長後地区整備事務所との意見調整は、いつ頃行う予定か。
- A. 伊勢山自治会とは、2016年3月に実施した経過がある。今後の予定については現在のところ未定であるが、役員さんと調整をして意見交換の場を設けたい。
- Q. 石川下土棚線の整備に関して、新境橋から先の石川下土棚線への延長工事はいつごろ完成する予定か。
- A. この区間には現在、埋蔵文化財等が出ている状況で、この発掘調査におおむね3~4年かかる予定である。その後の工事になるので、少なくとも5~6年はかかるものと考えている。

要望。今回取り上げられている路線以外にも長後地区には都市計画道路はある。道路に関しては、そのほかに狭隘道路、隅切り、段差などいろいろ



々な課題があるので、今後はそういうことも是非取り上げていただきたい。

第2部 質疑応答 *****

- Q. 藤沢型地域包括ケアシステムという話をよく聞くと、理解している住民は少ないと思うので、わかりやすく説明する機会を設けて欲しい。
- A. 高齢者に対するいろいろな施策が国を含めて地方行政にも動きがでてくると思う。今後もいろいろな機会を捉えて、講演会や健康相談などを行ってきたい。
- Q. 長後地区には交通不便なところがある。また、高齢者の認知症予防の観点からも外出の機会に繋がるコミュニティバスについては是非取り組んでいただきたい。
- A. 他地区でもいろいろ試行錯誤されている。地域の皆さんの要望を汲み上げて来年度以降取り組んでいきたい。

その他にも、当日発言できなかった方からメッセージカードにて、道路計画やまちづくり事業について貴重なご意見やご要望が寄せられました。なお、全体集会の議事録が長後市民センター地域担当窓口で平日の8時30分~17時に閲覧できます。また、郷土づくり推進会議のホームページ(右上QRコード)からも議事録の閲覧が可能です。

第8回 地産地消のつどい 「長後を食べよう」を開催！

2016年11月12日に“地産地消のつどい～長後を食べよう～”を開催しました。当日は穏やかな晴天の中、JAさがみ長後支店のふれあい祭との同時開催もあり、大盛況のうちに終了しました。今回は長後商店街の模擬店を始め、藤沢市漁協や東北3県の名産品販売アンテナショップの出店協力など例年以上の多様な出店で600本用意した抽選も開始早々終了するなど大変な賑わいでした。

地産地消の活動は長後地区活性化の一つとして企画された事業です。長後地区は野菜や果物などの一大生産地であり、地元の農産物やその加工品の普及拡大を目指す事業です。これまで長後名産品づくりの一環として地元農家産の黒米を地元店舗の協力で藪鼻うどん、黒米パン等を作り販売してきました。

また、年1回藤沢市立小学校を中心に黒米を提供するなど、黒米の普及に努めてきました。

今後は長後周辺地域にも視野を広げ、地産地消に積極的に取り組み、長後の活性化につなげていくことを目指していく予定です。



晴天のもと多くの来場者で賑わった会場

編集後記

晴天になると、富士山がきれいに見える。遙か丹沢の上にその勇姿をあらわす。長後中学校の3階より眺めたこの美しい風景が大好きだ。富士山を眺めながら、郷土づくりとは何だろうかと考えてみた。すると、この広報紙のサブタイトル『まちの輪・ひとの和・みどりの環』が目に入った。難しく考える必要はない、原点に戻ればいいのだと

「健康講座 in 市民の家」を 開催しました！

2016年12月9日に骨粗しょう症予防や転倒骨折予防を主題として、藤沢湘南台病院管理栄養士の内田美代子氏とライフメディカルフィットネス健康運動指導士の勢登智章氏をお招きし、健康講座を開催いたしました。下土棚市民の家会場には19名、長後滝山市民の家会場には28名の参加がありました。

講座では、カルシウムの吸収にはビタミンDが重要であることを始めとしたバランスの良い食事の必要性の話や脚の筋力づくりのために自宅でも簡単にできる運動が行われました。



簡単にできる運動を体験しました。

移転しました！ 「長後地区安全・安心ステーション」

これまで、あい・もーる長後商店街にありました安全・安心ステーションが2016年12月1日に長後地区ボランティアセンター「なごみ」内へ移転しました。今まで同様に地区防犯協会、ちようご防犯パトロール隊、周辺自治会を中心に防犯に関する情報交換や防犯拠点としての駐留活動を平日の午後を中心に行います。常駐施設ではありませんが、活動時は施設外の青色回転灯が点灯しています。

また、児童生徒の通学路に面することにより、児童生徒の見守り活動を強化していく予定です。

思った。

例年の長後地区全体集会、多くの方々にご参加をいただいているが、その最大の関心事が道路問題である。一朝一夕に解決するなどとは誰も考えていないが、この問題の原点は何か、単純な話である。安心して安全な街を歩きたいだけなのだ。少しでも実現する日まで、原点を決して忘れないでおこう。

(山口金雄)